

**たけのこ**

発行者  
文京学院大学  
女子中学校  
南部 和彦

鎌倉校外学習

二年菊組 佐藤 望

私たち中学三年生は、十月十七日に鎌倉校外学習に行ってきました。

最初に、円覚寺というお寺で座禅体験をしました。私は初めての体験だったので少し緊張しました。始めてみると、全員が静かになり、無音の空間になったのでとても気持ちが落ち着きました。お坊様は短い時間と言っていました。私には少し長く感じました。とても貴重な体験が出来てよかったです。



次に自由行動になったので、私たちは建長寺に向かいました。その途中に紫芋ソフトクリームと紫芋コロッケがあったので食べました。すごくおいしかったです。建長寺には寺院建造物がたくさんあり、歴史を感じました。お年寄りの方々が多くいました。

最後に小町通りに向かうために若宮大路を歩きました。そこにはいろいろなお店があり、懐かしい感じがしました。おまんじゅうがあつて蒸したてとてもおいしかったです。他にも漬物屋さんや鳩サブレの本店がありました。観光客を乗せる人力車もあつてそのお兄さんは面白くてずっと話していました。

小町通りにつくと、ちょうどお昼の時間だったので、「海月」というお店で釜揚げしらす丼を食べました。すごくおいしかったです。お店の雰囲気もよかったです。また食べに行きたいと思いました。小町通りはたくさん人がいてとてもぎやかでした。お煎餅を売っているお店には焼きたてのお煎餅があつたり、きな粉棒や飴を売っていたりと、どれもおいしそうなお店ばかりでした。お土産は鳩サブレとごま団子を買いました。他にもたくさんのお土産が売っていました。私はこの校外学習でいろいろな体験が出来て良かったです。座禅体験で学んだ心を無にすることをこれから生かしていきたいと思えます。いつかまた鎌倉の寺院を訪れてみたいと思います。



横浜校外学習

二年松組 櫻田 ゆみ

二年生になり二度目の校外学習。私は、友だちと待ち合わせをして桜木町駅に向かいました。ここで、沖繩修学旅行の課題である「余裕のある行動」をしなければなりません。集合五分前に駅に着き、改札から外の広場に出ると、ほとんどの生徒が列になって並んでいました。

最初に全員で歴史博物館に行き、班で分担してワークシートを終わらせました。そして、班別行動に出発しました。

まず私たちが目指したのは「ジャックの塔」でした。班の一人が地図を見ながら道案内をしてくれました。私は地図が全く読めず、人まかせでした。今回の最大の目的である「空間力」を身につけることができませんでした。ここでは写真を二枚撮りました。

次に向かったのは横浜中華街でした。入ってすぐにおみやげを売っている店に入り、みなでおそろいのネックレスを買い、有名人が多く立ち寄っているという肉まんのお店で「豚まん」を買ってみんなで食べました。

それから少し歩き、「横浜大世界」という大きな建物に入りました。中には、たくさんトリックアートがありました。西遊記に出てくるサルが壁から浮き出たり、コアラやパンダが浮き出たりして、本当に一枚の絵とは思えないものばかりでした。私たちは恐竜やサメに食べられたりするトリックアートの前で写真を撮りました。また一年生の時に国語の授業で習った不思議な絵もありました。

その後、みんなでかき氷を食べました。このかき氷は水が雪のようにふっふわとしていてとても美味しかったです。そして中華街の入口にあつたお菓子の店で「げっぺい」を買い、家へのおみやげにしました。

買い物を済ませた私たちは、馬車道駅まで行き、そこから桜木町駅まで歩いて戻りました。

今回の校外学習を通して、自由行動の難しさと時間の大切さを改めて知ることができました。このことを沖繩修学旅行で生かしたいと思えます。



いつもと違う風景 都電の旅

一年栗組 小林 史歩

私は十月十七日、今回の都電の旅に行くまでは都電荒川線がどういふものなのか、どういふ電車なのかまったく知りませんでした。しかし、授業を通して都電というものは路面電車、車両が一両しかないことや、この電車の事を「チンチン電車」と呼んでいることなどが分かりました。

そして実際に乗車してみると、とても多くの利用者がいて、地域の人の足となっていると感じました。お年寄りもたくさん利用していました。時々、学生の方たちもいました。一つ一つの駅ごとに、いつも私がついていく風景とまったく違っていたので、とてもワクワクしながら、遊園地へ行ったり、駄菓子屋へ行ったりして町を歩き、その土地の方たちと触れ合うことが出来ました。

私はこの授業に参加して、楽しかったし、多くの事を学ぶことが出来たと実感しました。

